<u>資料3</u>

令和3年度地区別需給情報連絡協議会 アンケート結果(12月) 【全国概要】

令和4年1月 林野庁

目次

1-1 原木需給の現状

1-2 原木需給の見通し

2-1 製品需給の現状

2-2 製品需給の見通し

3-1 原木出荷先の現状

3-2 原木出荷先の見通し

-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	•		-	•	ľ)	•	2

..... p. 3

..... p. 4

..... p. 5

..... p. 6

..... p. 7

■アンケート回答者数

(うち上記3-1、3-2の回答者数)※2

	主な業種 ※1												
地区	丰十十五	++++	++***	木	材利用事	#++#	电米卡	計					
*C EC	素材生産 事業者	木材加工 事業者	木材流通 事業者	建設・ プレカット	製紙・ パルフ゜	木質バイオ マス発電	苗木生産 事業者 事業者 団体						
北海道	5	5	5	2	1	2	1	7	28				
東北	3	7	8	1	1	2	1	10	33				
関東	4	6	12	1	1	2	3	9	38				
中部	0	8	11	2	2	1	4	9	37				
近畿中国	2	4	8	2	2	2	1	8	29				
四国	5	9	7	2	2	2	2	4	33				
九州	4	9	8	3	1	0	2	9	36				
計	23	48	59	13	10	11	14	56	234				

原木出荷先								
市場向け								
製材向け(直送)								
合板・LVL向け(直送)								
集成材向け(直送)								
パルプ・チップ向け(直送)								
木質バイオマス発電向け(直送)								
計								

※1:これらの業種に加え、全国6森林整備センター及び7森林管理局から回答を得た。

※2:主な業種の計と原木出荷先の計とは必ずしも一致しない。

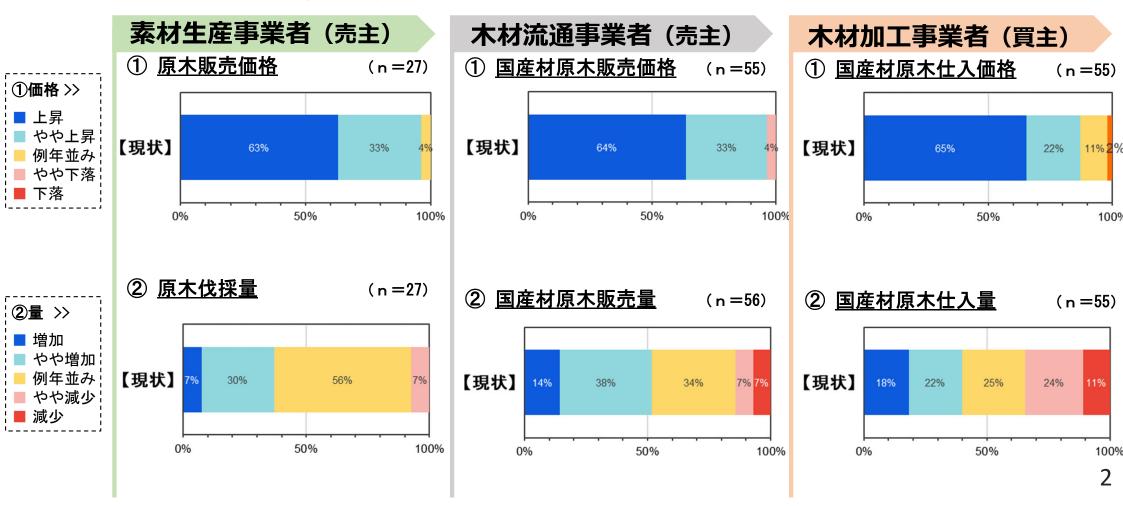
1 - 1 原木需給の現状 2021年12月時点の例年(過去3年間の同時期の平均)と比べた現状

・原木の需給に係る川上から川中の事業者の回答について、

①価格:現状は、売主の素材生産事業者及び木材流通事業者、買主の木材加工事業者ともに、「やや上昇」及び 「上昇」が約9割を占めた。

②量: 現状は、素材生産事業者は「例年並み」が6割を占めるが、木材流通事業者及び木材加工事業者は、「やや増加」及び「増加」、「やや減少」及び「減少」ともある程度の割合を占めた。

%:回答数割合(無回答又は取扱がない場合は母数に含めない)



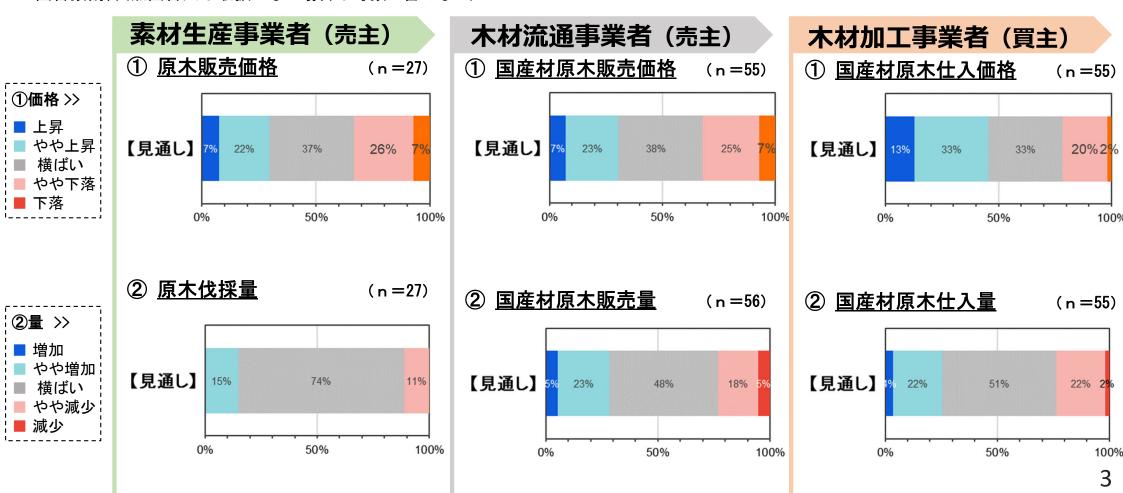
1-2 原木需給の見通し 2021年12月時点と比べた今後3か月間程度の見通し

・原木の需給に係る川上から川中の事業者の回答について、

①価格:<u>今後の見通しは</u>、「横ばい」の占める割合が、売主及び買主ともに3~4割程度に限られた。

②量: <u>今後の見通しは</u>、「横ばい」が占める割合が、売主及び買主ともに5~7割であり、より落ち着く見通し。

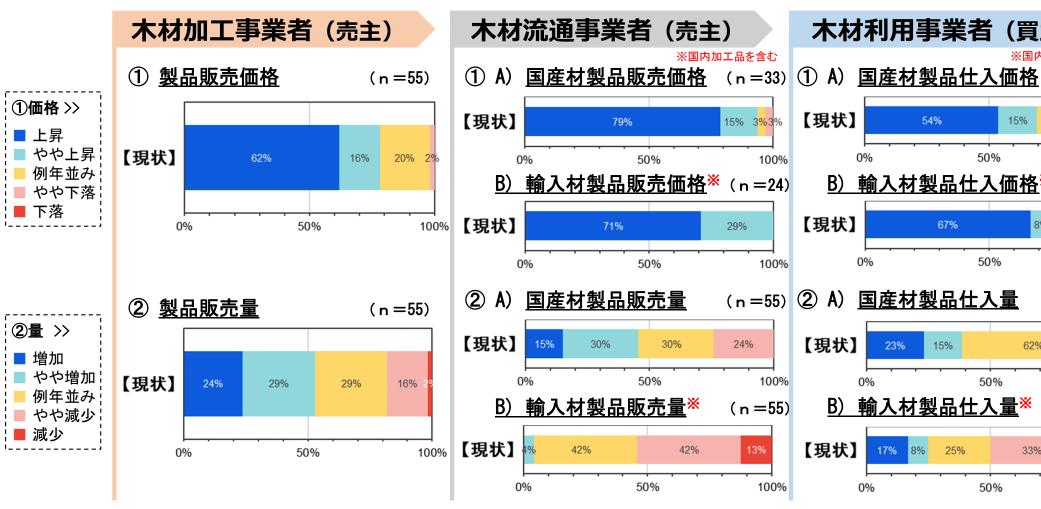
%:回答数割合(無回答又は取扱がない場合は母数に含めない)



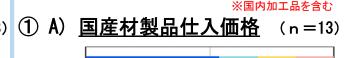
製品需給の現状 2021年12月時点の例年(過去3年間の同時期の平均)と比べた現状

- ・木材製品の需給に係る川中から川下(建設分野)の事業者の回答について、
 - ①価格:現状は、売主の木材加工事業者及び木材利用事業者、買主の木材利用事業者ともに、「やや上昇」及び 「上昇」が7~10割を占めた。
 - :現状は、売主及び買主とも「例年並み」が一定程度占めているが、木材流通事業者及び木材利用事業者に おいては、「やや減少」及び「減少」の占める割合が、輸入材では5~6割を占めた。

%:回答数割合(無回答又は取扱がない場合は母数に含めない)



木材利用事業者(買主)



15% 15%

15%

1009

54%

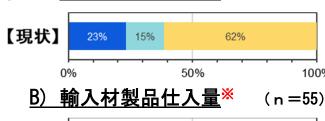
【現状】

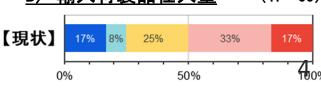
0%





50%





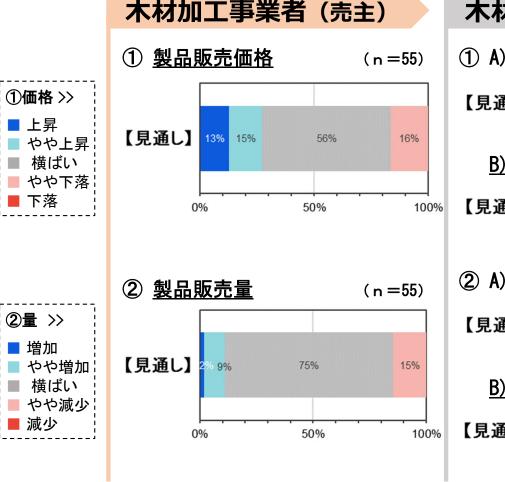
製品需給の見通し 2 - 22021年12月時点と比べた今後3か月間程度の見通し

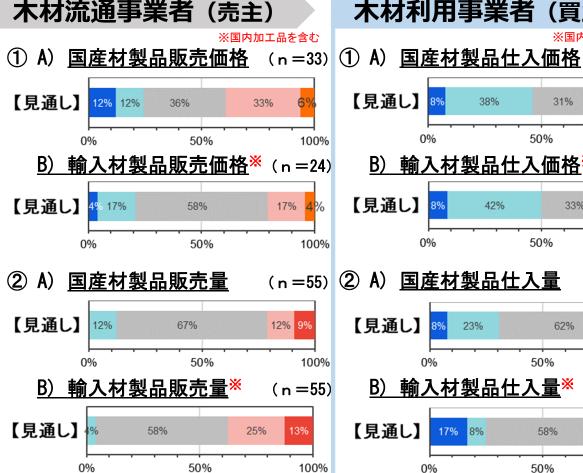
・木材製品の需給に係る川中から川下(建設分野)の事業者の回答について、

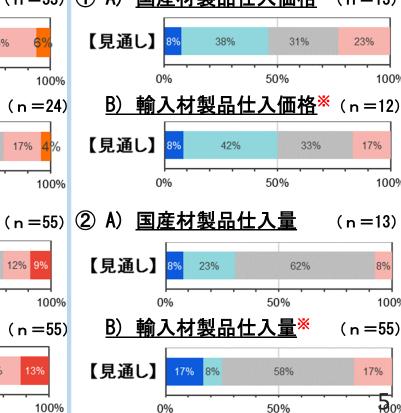
①価格:今後の見通しは、売主及び買主ともに「横ばい」が3~6割を占め、現状よりも落ち着く見通し。

: **今後の見通しは、売主**及び買主ともも「横ばい」が6~8割を占め、現状よりも落ち着く見通し。

%:回答数割合(無回答又は取扱がない場合は母数に含めない)







木材利用事業者(買主)

原木出荷先の現状 3 - 12021年12月時点の例年(過去3年間の同時期の平均)と比べた現状

出荷先ごとの素材生産者の原木出荷量について、

①木材流通事業者:現状は、「やや増加」及び「増加」が占める割合は4割。

②木材加工事業者:現状は、製材向け(直送)及び合板・LVL向け(直送)の「やや増加」及び「増加」が占める割

合が4割なのに対し、**集成材向け(直送)**は2割で、「例年並み」が大半を占めた。

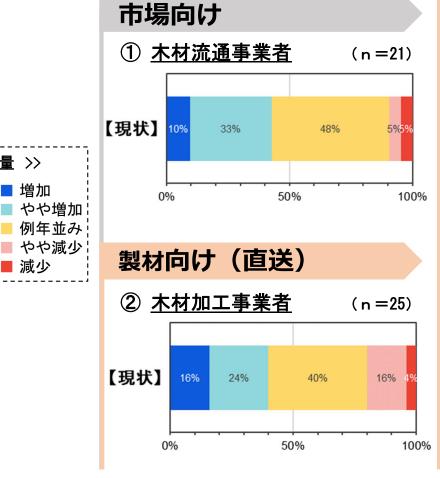
③木材利用事業者:現状は、「例年通り」が大半を占めた。

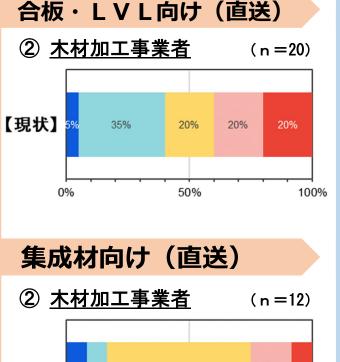
%:回答数割合(無回答又は取扱がない場合は母数に含めない)

量 >>

■増加

■減少





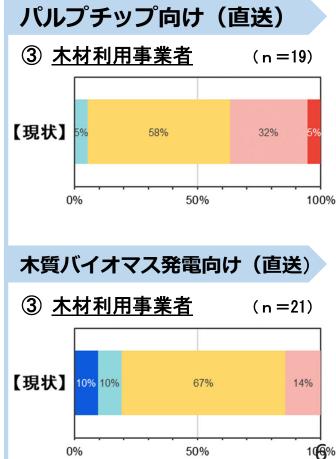
50%

17%

100%

【現状】8%8%

0%



原木出荷先の見通し 2021年12月時点と比べた今後3か月間程度の見通し 3 - 2

出荷先ごとの素材生産者の原木出荷量について、

①木材流通事業者:今後の見通しは、「横ばい」が6割を占め、現状よりも落ち着く見通し。

②木材加工事業者:今後の見通しは、「横ばい」が6~7割を占め、現状よりも落ち着く見通し。

③木材利用事業者:今後の見通しは、「横ばい」が大半を占めた。

(n = 21)

%:回答数割合(無回答又は取扱がない場合は母数に含めない)

① 木材流通事業者

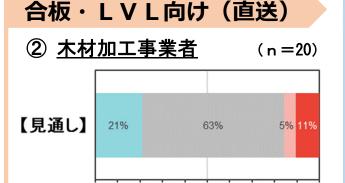
市場向け

量 >>

■増加

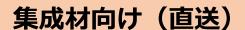
横ばい

【見通し】 24% 0% 50% 100% やや増加 やや減少 製材向け(直送) ② 木材加工事業者 (n = 25)【見通し】8% 72% 16% 50% 100%

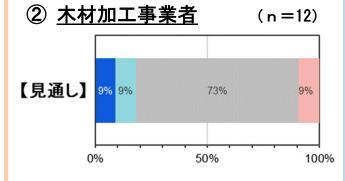


50%

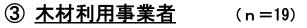
100%

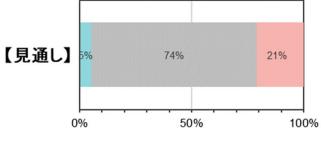


0%



パルプチップ向け(直送)





木質バイオマス発電向け(直送)



